

公益社団法人 日本雪氷学会 東北支部

ニューズレター No.59

2013年度東北支部大会の開催案内

2013年度(公社)日本雪氷学会東北支部大会(理事会、総会、研究発表会)を、秋田カレッジプラザ(〒010-0001 秋田市中通2丁目1-51, 明德館ビル2F)にて下記の予定で開催いたします。今年の大会も、日本雪工学会北東北支部との合同開催となります。皆様のご参加ならびに研究発表をよろしくお願い申し上げます。今回、研究発表プログラムについてお知らせ致しますので発表予定者はご確認下さい。

開催日時: 2013年5月31日(金)、6月1日(土)

開催場所: 秋田カレッジプラザ 大講義室, 小講義室4

〒010-0001 秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階 現地実行責任者: 本谷 研

TEL: 018-825-5455 FAX: 018-836-5388

主催: 日本雪氷学会東北支部

共催: 日本雪工学会北東北支部

発表方法: 発表は口頭発表です。発表時間は質疑応答を含めて1件15分です。会場にプロジェクターとパソコン(Windows 7, PowerPoint2010)を用意しますので、発表者はあらかじめUSBメモリ等からパソコンのハードディスクにプレゼンテーションファイルをコピーしておいて下さい。なお、Mac/Linuxユーザーまたはコピーに適さない動画などをご利用の場合は、ご自身で発表用のパソコンを準備して、画像信号のケーブルを繋ぎ換えることにより発表を行って下さい。

なお、講演資料代(実費): 1000円が必要です(当日受付にてお支払い下さい)。

情報交換会: 会場 大町協同ビル1F「魚河岸」 〒010-0921 秋田市大町3丁目2-44

会費 4,000円(情報交換会会場にてお支払い下さい) 電話: 018-863-8117

店舗 URL: <http://www.oomachi.com/uogashi/index.html>

スケジュール:

第1日目: 2013年5月31日(金)

【雪氷学会東北支部】

9:30~10:45 理事会(秋田カレッジプラザ 小講義室4)

11:00~12:15 総会, 授賞式(秋田カレッジプラザ 大講義室)

【雪工学会北東北支部】

12:00~13:30 理事会・総会(秋田カレッジプラザ 小講義室4)

【以下両学会支部合同】

13:30~14:30 特別講演会(秋田カレッジプラザ 大講義室)

『GISを用いた積雪期地震時の道路交通障害評価~積雪寒冷地の地震防災に関する一考察』

講師 水田 敏彦 氏(秋田大学地域創生センター地域防災部門長・准教授)

14:40~17:30 研究発表会(秋田カレッジプラザ 大講義室)

18:00~20:00 情報交換会(大町協同ビル1F「魚河岸」)

第2日目: 2013年6月1日(土)

9:15~12:30 研究発表会(秋田カレッジプラザ 大講義室)

< 研究発表プログラム >

発表者に 印

第1日目：2013年5月31日(金)

14:40-16:10 樹氷・積雪化学・着氷雪・融雪(積雪物理)

座長：石田祐宣(弘前大学大学院理工学研究科)

根本征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

1. 山形蔵王における雪氷現象の観測(平成24年度)

沖田圭右・山谷 睦・沼澤喜一・小林英則・原田俊明(日本地下水開発株式会社)

2. 日本における気象観測の開始と気象用語である「樹氷」の誕生について

柳澤 文孝(山形大学理学部)

3. 蔵王のアイスモンスターの海外初紹介について

柳澤 文孝(山形大学理学部)

4. 2012年の積雪観測講習会における積雪断面観測結果とイオン成分濃度および水素・酸素同位体比

赤田尚史(環境科技研), 原田鉦一郎(宮城大), 本谷 研(秋田大), 根本征樹・佐藤研吾・阿部 修(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

5. 現在天気計パーシベルを用いた降雪種を考慮した着雪・冠雪観測

佐藤 研吾・小杉健二(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

6. 積雪ライシメータ - に流入する融雪水の挙動について(3)

小杉健二・望月重人・阿部 修(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

16:20-16:50 降雪・吹雪

座長：原田鉦一郎(宮城大学)

7. 秋田県に侵入する降雪雲のレーダエコーからみた特徴 - レーダエコーの侵入方向について -

佐々木佳明(秋田県立大), 本谷 研(秋田大学教育文化学部)

8. 2013年冬季に北海道道東地方で発生した吹雪災害について

根本征樹・佐藤研吾(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

16:50-17:20 凍土・氷河

座長：山崎 剛(東北大学大学院理学研究科)

9. 衛星データを用いた永久凍土地帯での火災後の融解深の検出

原田鉦一郎(宮城大学), 成田憲二(秋田大学), 斉藤和之(海洋研究開発機構), 岩花 剛(アラスカ大学), 澤田結基・福田正己(福山市立大学)

10. 熱帯アンデス HuaynaPotosi 氷河の気象観測と熱収支モデルの適用

朝岡良浩・風間 聡(東北大学-院-工学研究科), 山崎 剛(東北大学-院-理学研究科), Edson RAMIREZ(サンアンドレス大学水理研究所)

第2日目：2013年6月1日(土)

9:30-10:45 積雪分布・氷河・雪の文化/芸術

座長：赤田尚史(環境科学技術研究所)

小杉健二(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

11. 平成25年(2012/13年)冬期の豪雪における新庄の積雪変化について

望月重人・小杉健二・根本征樹・佐藤研吾・阿部 修(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

12. 2013年青森県の雪況

佐藤 清一(終身会員), 小関 英明(秋田職業能力開発短期大学校)

13. 2012-13冬季の東北日本における積雪水量分布

本谷 研(秋田大学教育文化学部)

14. 気候変化に対する氷河融解量の簡便な推定方法の開発：熱帯氷河への応用

吉田龍平・Leonardini Gonzalo Americo・山崎 剛(東北大学大学院理学研究科)

15. aikoの歌詞における雪のイメージに関する一考察 ~「milk」「ホーム」編

松村光太郎(宮城学院女子大学), 佐々木彩乃((株)PLAZACREATE), 佐藤詩織(フリーランス)

10:55-12:25 融雪工法・雪崩・斜面積雪・屋根雪

座長：本谷 研(秋田大学教育文化学部)

16. 地中熱ヒートポンプによる歩道消雪施設の稼働状況

山口正敏・沼澤喜一(日本地下水開発株式会社)

17. 面状融雪の熱伝導と融雪能力の相関について

鳥居彰夫(株式会社創造テクノロジー), 阿部 修(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

18. 地震で誘発された2013年2月25日の福島県桧枝岐村の雪崩について

小杉健二・阿部 修(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター), 伊東靖彦・中村絵美(土木研究所 雪崩・地すべり研究センター), 松下拓樹・笠村繁幸(土木研究所 寒地土木研究所)

19. ネット工法における沢状地形における雪崩減勢工の経過報告

阿部孝幸・仲岡重治・松田 博・掃部孝博・田中勝大(神鋼建材工業株式会社), 阿部 修・根本 征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

20. パルス式ガイドメーターの考案と試用

阿部 修(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

21. 埋没家屋の屋根雪荷重に関する模型実験

阿部 修・望月重人(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

< 総会・講演会・研究発表会・会場案内 >



2013 年度東北支部大会会場(秋田カレッジプラザ)周辺図

交通案内：

< JR/バス利用 >

JR 秋田新幹線/JR 在来線「秋田駅」西口(改札を出て右)から仲小路アーケードの下を西へ直進、徒歩で 10 分程度。仲小路西の突当り交差点の角にあるガラス外壁のビルの二階です。道をはさんで向かい側にお菓子の「くらた」のビル、月当たり側(西側)の向かいに複合施設「なかいち」(にぎわい交流館など)のビルがあります。

< 自家用車利用 >

施設を利用される方は、施設内の機械式立体駐車場(制限高 1.5m 以下)をご利用いただけます。駐車場出入口は施設西側です(広小路を左折して南進,または中央通りを左折して北進して下さい)。なお、満車の場合または車高の高い車は周辺駐車場が施設南側など複数あります(日中利用¥800-1000 円程)のでご利用下さい。会場周辺の道路は一方通行が多いので、十分ご注意ください！！



カレッジプラザ施設平面図

秋田カレッジプラザ 大講義室, 小講義室 4

〒010-0001 秋田市中通 2 丁目 1-51 明德館ビル 2 階 TEL : 018-825-5455 FAX : 018-836-5388

< 情報交換会会場案内 >



情報交換会： 日時 **5月31日(金) 18:00～20:00**

会場 **大町協同ビル1F「魚河岸」** 〒010-0921 秋田市大町3丁目2-44

会費 **4,000円** 電話：**018-863-2117**

店舗 URL: <http://www.oomachi.com/uogashi/index.html>

発表会場 情報交換会会場へのアクセス(徒歩): <いずれも10分程度で着きます>

カレッジプラザより北へ、お堀沿いの広小路を西進、「広小路西」交差点左折、二丁目橋歩道橋を西へ渡って、降りたところの地下歩道を南下、山王大通りに沿って進み、JTB東北秋田支店前を過ぎた交差点(「日銀秋田支店前」)を左折して**30m**程進んだ左側のビル1Fです。

カレッジプラザより南へ中央通りを西進、「北都銀行本店前」交差点の歩道橋を川反方面(西側)へ渡り、北上、「二丁目橋」交差点を左折、山王大通りに沿って進み、JTB東北秋田支店前を過ぎた交差点(「日銀秋田支店前」)を左折して**30m**程進んだ左側のビル1Fです。

カレッジプラザより南へ中央通りを西進、「北都銀行本店前」交差点の歩道橋を川反方面(西側)へ渡り、**50m**ほど南下、北都銀行本店向かいの橋を渡って「すずらん通り」を西へ**100m**程進んだ交差点(左角に東京らーめん大町店)を右折、**80m**程北上した所の右側のビル1Fです。

秋田駅前 情報交換会会場へのアクセス(バス):

町中を走るバスの多くが、「山王通り」を通過します。「大川反車庫前ゆき」または「長崎屋BT経由」などある路線に乗車し、「交通公社前」で下車、山王通りを西進し、JTB東北秋田支店前を通り過ぎて、「日銀秋田支店前」交差点で左折し、**30m**程進んだ左側のビル1Fです。

秋田駅前 情報交換会会場へのアクセス(タクシー):

「大町協同ビル」と行先を告げれば分かります。なお、駅前からワンメーター程度で行けます。

なお、総会・研究発表会場(20時頃閉鎖)および情報交換会会場北側・階下の駐車場(22時半頃閉鎖)は夜間出入り不可になりますので、お車でお越しの際はご注意ください。ちなみに、秋田駅前周辺から徒歩で情報交換会会場へ向かう場合、ゆっくり歩いても20分かからずに到着します。

発表者の皆様へ

「東北の雪と生活」本原稿の提出：

- ・ 提出期限 6月14日(金)
- ・ 本原稿は「東北の雪と生活」に掲載されます。A4版 camera ready、6ページ以内で作成してください。投稿原稿のフォーマットは別紙を、投稿規程は支部 web サイトをご参照ください (http://www.seppy.org/~tohoku/journal_kiyaku.htm)。原稿の種類(論文, 報告, 解説, 資料, その他)を必ず明記してください。封書には【原稿在中】と朱書き願います。講演要旨と同様に、電子メールによる pdf ファイルも受け付けます。
- ・ 誌上発表のみも受け付けます。本原稿を投稿する際には、誌上発表のみである旨を明記下さい。

本原稿の提出先：〒036 - 8561 青森県弘前市文京町 3

弘前大学理工学研究科 石田 祐宣

電話 & FAX: 0172-39-3621

E-mail: ishida@cc.hirosaki-u.ac.jp

発行：(公社)日本雪氷学会 東北支部 事務局

発行責任者：本谷 研

〒010 - 8502 秋田県秋田市手形学園町 1-1

秋田大学教育文化学部 地学研究室

電話：018 - 889 - 2654 FAX: 018-889-2655 Email: kmoto@ipc.akita-u.ac.jp